



「Vチューバー」運営のANYCOLOR 創業者の田角氏の株式保有割合が低下 2023年6月の大量保有報告書



2023年6月の大量保有報告書などの提出状況を調べたところ、Vチューバーグループの運営会社であるANYCOLORについて、同社創業者の田角陸氏の株式保有割合が0.43%下がったことが分かった。

2023年3月に提出した報告書では、44.44%だった保有割合が6月に提出した報告書では44.01%になった。

田角氏は報告書提出の理由として「株券等に関する担保契約等の重要な契約を締結したため」としている。

ANYCOLORについては、エンジェル投資家として知られる本田謙氏も1.31%を売却し保有割合を3.84%に引き下げた。本田氏は2023年5月にANYCOLOR株を5.16%新規保有していた。

・ ANYCOLORの大量保有報告書はこちら

「いきなり！ステーキ」株を売却

6月はステーキ店「いきなり！ステーキ」を運営しているペッパーフードサービス株を、フラッグシップアセットマネジメントが3度（2.04%）売却し、保有割合を29.75%にまで引き下げた。

ペッパーフードサービスは過剰出店によって経営が悪化し、2020年8月に「ペッパー・ランチ」事業を売却するなどして経営再建に取り組んできたが、2020年12月期に営業赤字に陥って以降、2022年12月期まで3期連続の営業赤字の状態にある。2023年12月期は1億3000万円の営業利益を見込んでいる。

フラッグシップアセットマネジメントは、ペッパーフードサービス株を72.27%新規保有した2020年8月以降は売りが先行しており、今年も年初から売却を続けている。

・ ペッパーフードサービスの大量保有報告書はこちら

第一三共、JR東日本が新規保有

この他、第一三共が「発行会社との事業上の関係を維持強化するための政策投資」としてクオリピスの13.23%を新規保有したほか、東日本旅客鉄道（JR東日本）も「取引関係の維持、強化のため」として東洋電機製造を10%を新規に保有した。2023年6月の大量保有報告書などの提出件数は1076件で、このうち保有割合を増やしたのは241件、新規保有が141件、保有割合を減らしたのが630件、契約の変更などが64件だった。

文：M&A Online